ステイン・アライヴ

ビージーズ





映画『サタデー・ナイト・フィーバー』の挿入曲を さまざまな特殊奏法を盛り込み再現

1977年に公開された映画『サタデー・ナイト・フィーバー』の挿入曲。全編を通してストリング・ヒットを用いるが、ここでは次の親指のピッキング音に狙いを定めて叩き、次のピッキングへスムーズに入ることを徹底したい。

- ① 5弦2フレットのL.H.のタイミングをつかもう。ピッキング、ストリング・ヒットの動作に規則性がないので、じっくり取り組んでほしい。
- ② スライド後に出てくる高音弦の開放音は、リズム・セクションの役割となる。よって、あまり大きな音でピッキングせず、軽さを出そう。
- ③ 出だしは写真参照。連続するストロークは人差指で行なう。1弦のトップ・ノートがしっかり聴こえるように。3拍裏の2弦5フレットは薬指で押弦し、その薬指をガイド・フィンガーとして、4拍裏の2弦3フレットに移動させる。
- ④ 1~2弦5フレットは薬指のセーハ。続くL.H.も薬指セーハで押弦する。

▲写真:人差指のアップ・ストロークと同時に親指のダウン・ストロークをするところ。③の出だしが該当部分だ。

[STAYIN ALIVE] Words & Music by Barry Gibb, Maurice Gibb, Robin Gibb @1977 by Redbreast Songs / Moby Songs(fla:Gibb Brothers Music) Rights for Japan controlled by Shinko Music Entertainment Co., Led. @1977 by CROMPTON SONGS LLC All rights reserved. Used by permission. Print rights for Japan administered by YAMAHA MUSIC PUBLISHING, INC.



